

## **小規模多機能型居宅介護 サービス評価**

### **小規模多機能ホームいしい和泉**

#### **◆自己評価**

事業所自己評価・・・・・・・・・・・・(事-①~⑨)

#### **◆小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表 平成31年3月22日実施**

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 30 年 10 月～11 月 (　　：～　　：　　)
1. 初期支援(はじめのかかわり)	メンバー	中島 新谷 小幡 宮岡 橋本 山本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	前回の課題について取り組めましたか?	2人	4人	0人	0人	6人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>ご利用者様ごとの連絡ノートを活用するとともに、送迎時に家族様とコミュニケーションをはかり関係づくり、情報収集に努める。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>送迎時や連絡ノートを活用し、ご様子を伝えるよう努めた。</li> <li>利用開始1週間程は利用者様の生活状況等の把握、情報収集に努めるために24時間シート(一日の生活記録)を記録しているが、書くだけで支援に活かせなかった。</li> <li>利用開始前の情報収集はしたが、詳細ではなかった。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	0	5	1	0	6
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	0	6	0	0	6
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができますか?	2	4	0	0	6
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	1	3	2	0	6

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"> <li>フェイスシートを確認して、事前情報を得ている。</li> <li>サービス開始前、職員間で情報を共有するよう努めている。</li> <li>送迎時や連絡ノートにて不安なことや気になることをお聞きしたり、お伝えしている。</li> <li>職員側から積極的にコミュニケーションを図り、利用者様のこと、ご自宅でのご様子など把握するよう心掛けている。</li> </ul>

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"> <li>職員によってはご家族様とお会いできる機会が少ない。</li> <li>事前情報を得ているが、情報が十分ではないため関係づくりのための配慮が明確でなかった。</li> <li>家族様の不安などをしっかりと受け止めているとは言えない。</li> </ul>

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用開始前にどのような情報が必要か明確にしておき、利用者様、家族様に聞き取りを行っていく。</li> <li>24時間シートへの記録を細やかに行い、記入後は情報をまとめそれを基に支援に活かしていく。</li> </ul>

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 30 年 10 月～11 月（　：～：　）
2. 「～したい」の実現（自己実現の尊重）	メンバー	中島 新谷 小幡 宮岡 橋本 山本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人數）
①	前回の課題について取り組めましたか？	2人	4人	0人	0人	6人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>日々の関わりの中で、本人様の話されるお言葉や思いを傾聴し、実現に繋げていく。</li> <li>職員会（ミーティング）で全員が発言できる機会を設け、次の対応にいかしていく。</li> <li>全員が本人様の目標を理解し、関わっていけるよう周知していく。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>会話の内容など生活記録に残し、職員会（ミーティング）で話し合い、具体的なアプローチに繋げている。</li> <li>職員会（ミーティング）にて全員が発言できる機会が持てた。</li> <li>本人様の「～したい」に対して、目標を意識した支援が十分にはできなかった。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人數）
①	「本人の目標（ゴール）」がわかっていますか？	2	3	1	0	6
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？	2	4	0	0	6
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？	0	4	2	0	6
④	実践した（かかわった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かせていますか？	0	5	1	0	6

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"> <li>本人様の当面の「～したい」ことを支援できている。</li> <li>個別のファイルにケアプラン（ライフサポートプラン）と一緒に挟んでいるので、「本人様の目標」「当面の目標」がいつでも確認でき、支援できている。</li> <li>職員会（ミーティング）で情報共有（報告・連絡・相談）が行え、対応について話し合いが出来ている。</li> </ul>

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"> <li>本人様の「～したい」を目指した支援を行っているが、できている日とできていない日がある。</li> <li>本人様の「～したい」に繋げれていないことがある。</li> <li>担当職員とケアマネとのカンファレンスの時間があまり持てておらず、ケアマネが中心に考えたプランになっている。</li> </ul>

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>ケアプラン（ライフサポートプラン）についてもっと学び、担当者ごとに個別のカンファレンスの時間を設ける。</li> <li>継続して、本人様の「～したい」を大切にし、実現に繋げていく。</li> </ul>

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 30 年 10 月～11 月（　：～：）
3. 日常生活の支援	メンバー	中島 新谷 小幡 宮岡 橋本 山本

#### ◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人數）
①	前回の課題について取り組めましたか？	2人	4人	0人	0人	6人

#### 前回の改善計画

- ・以前の暮らし方について、本人様や家族様からお聞きし生活環境の理解に努める。
- ・個々の細やかな対応について、同一対応が行えるよう日々の申し送りや個別ファイルに情報を記録し職員間で共有する。

#### 前回の改善計画に対する取組み結果

- ・利用時に本人様や家族様からお話はお聞きしたが、お聞きした情報が書面で記録に残せていなかったり、十分には把握できていない。
- ・個々の対応について、申し送りノートなどを活用し共有に努めた。

#### ◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人數）
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が 10 個以上把握できていますか？	0	1	4	1	6
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができますか？	4	2	0	0	6
③	ミーティングにおいて、本人の声にならぬい声をチームで言語化できていますか？	1	4	1	0	6
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	3	3	0	0	6
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	1	5	0	0	6

#### できている点

200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・利用者様に合わせて支援（介助）等を行っている。
- ・常に本人様の体調の変化の観察、言動に注意し、対応できている。
- ・個別の申し送りノート、全体の申し送りノートの活用。朝夕の申し送り時に情報共有を行った。

#### できていない点

200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・「以前の暮らし方」についてお聞きするが、曖昧であったり、家族様から情報としての聞き取りが十分ではない。
- ・得た情報を口頭のみで申し送り、記録に残せていないことがある。
- ・記録をどこに残せば良いか明確でない。

#### 次回までの具体的な改善計画

(200 字以内)

- ・記録用紙、記録の仕方（箇所）を明瞭にし、わかりやすいものに改良する。利用者様の声を言語化、記録し支援に繋げる。
- ・引き続き「以前の暮らし方」についての情報収集を行い、知ることで現在の支援にどう繋げれるのかを職員会（ミーティング）にて話し合い、プランに活かす。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 30 年 10 月～11 月（：～：）
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	中島 新谷 小幡 宮岡 橋本 山本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人數）
①	前回の課題について取り組めましたか？	0 人	0 人	6 人	0 人	0 人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アセスメント時にご自宅での生活スタイルや人間関係、地域との関係性をお聞きし理解に努める。</li> <li>・担当民生委員の方を把握し、コミュニケーションを図っていく。</li> <li>・地域包括支援センターと連携を図り、地域資源の把握・情報収集に努める。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運営推進会議や回覧板等で和泉南地区行事の把握はできたが、地域資源の把握はあまりできていない。</li> <li>・民生委員の方の集まりには管理者、ケアマネが中心に参加したが、担当の民生委員の方には個別にお会いできなかった。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人數）
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？	0	4	2	0	6
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？	0	4	1	1	6
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？	0	2	4	0	6
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？	0	1	1	4	6

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用時等、会話の中から普段の生活をどのように送られているか把握に努めた。</li> <li>・和泉南地区行事へ参加し、地域の方々と交流がもてた。</li> <li>・送迎時や散歩時に地域の方へご挨拶させていただくことで、顔見知りの方ができた。</li> <li>・お暮しの地域活動、行事に一緒に参加できた。</li> </ul>

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業所を利用されていないときのご自宅での過ごし方やこれまでの暮らし方（生活スタイル・人間関係）について十分には把握できていない。</li> <li>・すべてのご利用者様のお暮しの地域との関係や繋がり、資源について把握できていない。</li> <li>・利用者様、家族様のご希望で事業所地区の地域行事に参加しているため。</li> <li>・民生委員の方とどう関わっていけば良いのかわからない。</li> </ul>

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家族様に生活の様子をお聞きしたり、地域に出向き普段の様子（買い物、病院受診、地域の行事、社会資源）についての把握に努める。</li> <li>・地域行事等に参加した際は、民生委員の方や地域の方々と積極的に交流し、情報収集に努める。</li> </ul>

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 30 年 10 月～11 月（　：～：）
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	中島 新谷 小幡 宮岡 橋本 山本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人數）
①	前回の課題について取り組めましたか？	0 人	5 人	1 人	0 人	6 人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本人様への聞き取り、家族様へのご協力を仰ぐとともに、地域行事・資源を把握し行事やイベントに参加出来るよう支援を行う。</li> <li>・職員会時（ミーティング）に個別カンファレンスの時間を設け、支援内容の確認・日々の関わりの中での変化について話し合い支援に繋げる。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご利用者様によって、できている人とできていない人がいた。</li> <li>・職員会時（ミーティング）時に、個別の話し合いを行えた。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人數）
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	1	0	4	1	6
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	1	5	0	0	6
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか？	3	3	0	0	6
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができますか？	1	5	0	0	6

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域行事にご利用者様と参加できている。</li> <li>・朝夕の申し送り時や職員会（ミーティング）にて情報共有ができている。</li> <li>・ニーズに応じた支援を提供できるよう努めている。</li> <li>・送迎時等、家族様と情報を共有し支援を行っている。</li> </ul>

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域資源が把握できていない、またどこに行けば情報を得られるのかわからない。</li> <li>・地域資源の活用の仕方がわからない。</li> <li>・個別の話し合いは行っているが、時間が短く十分に話し合えていない。</li> </ul>

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町内の行事予定について家族様にお聞きし、参加できるよう努める。</li> <li>・引き続き、利用者様の支援に必要な社会資源について情報収集を行っていく。</li> <li>・職員会（ミーティング）以外でも担当者会を行っていく。</li> </ul>

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 30 年 10 月～11 月（　：～：　）
6. 連携・協働	メンバー	中島 新谷 小幡 宮岡 橋本 山本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人數）
①	前回の課題について取り組めましたか？	1人	4人	0人	1人	6人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>勤務調整を行い、交代でイベントや会議に参加できる機会を設ける。また、参加が難しくても、参加する職員に意見を伝え支援に繋げていく。</li> <li>地域の方が事業所に来ていただけるようイベントや行事を計画し、働きかけていく。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>勤務調整を行い、参加できる機会を設けることができた。</li> <li>夏祭りや地方祭を通じて事業所に来ていただくことができた。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人數）
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	0	0	4	2	6
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	0	2	1	3	6
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	0	2	0	4	6
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	0	0	5	1	6

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"> <li>自治体などの会議には管理者、ケアマネが参加している</li> <li>事業所の行事を通して、地域の方々やお子様が事業所に来てくださり、交流がもてた。</li> <li>地域の保育園児と交流がもてた。</li> <li>事業所前の掲示板を活用することで、地域の方とお話できる機会がもてた。</li> </ul>

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"> <li>行事やイベント以外で事業所を訪れる方は少ない。</li> <li>地域交流スペースの活用が十分にされていない。</li> </ul>

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き、町内と協働して行える活動やイベントに取り組んでいく。</li> <li>医療機関やその他の福祉サービスとの担当者会議を定期的に開催し、参加が難しい職員にも担当者会議までに意見等を聞いておく。</li> </ul>

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 30 年 10 月～11 月（　：～：　）
7. 運営	メンバー	中島 新谷 小幡 宮岡 橋本 山本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組めましたか？	2人	3人	1人	0人	6人

前回の改善計画

- ・職員会等で個人の意見を発言できる時間を設ける。
- ・地域行事やイベントには積極的に参加し交流の機会を設け、関係作りを行っていく。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・職員会（ミーティング）にて全員が発言できる機会を設け、発言できている。
- ・可能な限り参加できた。又、送迎時や散歩時に積極的に挨拶するよう努めた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか？	1	3	2	0	6
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	1	4	1	0	6
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	1	1	4	0	6
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？	1	0	4	1	6

できている点

200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・職員会（ミーティング）、朝夕の申し送り等で発言ができ、意見交換もできている。
- ・職員間での「報告・連絡・相談」が行えている。
- ・苦情、ご意見があった際は迅速に対応し、改善策を講じ、職員間で周知している。

できていない点

200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・地域との協働について、地域行事に参加させていただいているが、事業所が積極的に関り、役立っている取り組みはできていない。
- ・地域の困りごとを事業所が一緒にになって考えたり、取り組めてはいない。

次回までの具体的な改善計画

(200 字以内)

- ・運営推進会議にて事業所の役割を説明するとともに、地域の困りごと等をお聞きし、一緒に取り組み、地域において必要とされる拠点となるよう努める。
- ・事業所側から積極的にコミュニケーションを図り、苦情やご意見・ご要望が言いやすい関係作りに努める。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 30 年 10 月～11 月(　　：～：　)
8. 質を向上するための取組み	メンバー	中島 新谷 小幡 宮岡 橋本 山本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人數）
①	前回の課題について取り組めましたか？	0 人	6 人	0 人	0 人	6 人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>研修や地域連絡会に参加できるよう勤務の調整を行う。</li> <li>リスクマネジメントについて研修や勉強会を行い継続的に取り組む。</li> <li>事故報告書、ヒヤリハットをきちんと記入し情報共有する、また再発防止に向けて朝夕の申し送りや職員会（ミーティング）で周知していく。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>各自、参加できる研修には参加できた。</li> <li>事故報告書の提出枚数は少なく、事故防止に努めることができた。</li> <li>ヒヤリハットの件数が少なく、危険リスクに対する意識が薄かった。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできいない	合計（総人數）
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	0	4	2	0	6
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	2	2	1	6
③	地域連絡会に参加していますか	0	2	2	2	6
④	リスクマネジメントに取組んでいますか	1	3	1	1	6

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"> <li>職場外でどのような研修があるか情報が掲示してある。</li> <li>事故報告書、ヒヤリハットが発生した際は、申し送りにて 3 日間読み上げ、全員で情報を共有している。また、一ヶ月後には再度見直しを行い再発防止に努めた。</li> </ul>

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"> <li>職場内で研修はあるが、勤務中であったり、時間の都合で参加できていない。</li> <li>スキルアップの必要を感じているが、参加できていない。</li> <li>地域連絡会議には管理者、ケアマネが参加している。</li> <li>ヒヤリハットになるかもしれないと思いつつ、書面に落とせていない。（書式が煩雑なため）</li> </ul>

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>資格取得やスキルアップにつながる研修の掲示、助言を行う。また、参加できるよう勤務調整をしていく。</li> <li>ヒヤリハットに対する各自の認識を統一し、事故に繋がらないためにも、書面に残し、事故防止に努めてく。</li> </ul>

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 30 年 10 月～11 月（　：～：　）
9. 人権・プライバシー	メンバー	中島 新谷 小幡 宮岡 橋本 山本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組めましたか？	0 人	3 人	3 人	0 人	6 人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>成年後見人制度について学ぶ研修に参加し、理解に努める。</li> <li>記録物は誰でも見える状態で放置せず、所定の位置に戻す。</li> <li>個人情報の取り扱い、プライバシーなど今後も研修・勉強会を行い、管理していく。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>成年後見人制度について学ぶ機会がなかった。</li> <li>記録物を誰でも見える状態に放置しないよう努めたが、徹底はできていなかった。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	身体拘束をしていない	6	0	0	0	6
②	虐待は行われていない	6	0	0	0	6
③	プライバシーが守られている	1	4	1	0	6
④	必要な方に成年後見制度を活用している	0	0	0	0	6
⑤	適正な個人情報の管理ができている	1	4	1	0	6

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"> <li>身体拘束や虐待の勉強会に参加し、内容を把握、防止できている。</li> <li>個人情報の書類は鍵付き書庫に保管し、管理を行っている。</li> <li>プライバシーの保護に努めている。</li> </ul>

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"> <li>成年後見人制度の対象者がおらず、いつでも対応できるように準備できていない。</li> <li>成年後見人制度についての研修に参加予定だったが、勤務の都合で行けなかった。</li> <li>プライバシーについて細やかな配慮が欠けていて、意識が薄かった。</li> </ul>

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>成年後見人制度についての資料の掲示や研修に参加して学ぶ機会を設ける。</li> <li>身体拘束、虐待、プライバシーについて再度学び、職員会（ミーティング）にて守られたケア（支援）が出来ているか話し合う時間を設ける。</li> </ul>

**小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表**

法人名	株式会社 ヨシケンコーポレーション	代表者	代表取締役 河本 英樹	法人・ 事業所 の特徴	会社理念「素直な心」「初心を忘れない」「思いやりの心」 事業所理念「なじみの暮らしをいつまでも・・・。思いに寄り添い、心を大切にします。」 ご利用者様の思いや願いを尊重し、生まれ育った町で、長年住み慣れたなじみの地域で、ご本人らしい生活が送れるように支えます。
事業所名	小規模多機能ホーム いしい和泉	管理者	山本 千里		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	0人	4人	2人	0人	1人	1人	3人	0人	12人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	運営推進会議等には職員が交代で出席し、職員全員が関わっていけるようになります。	運営推進会議等には職員が交代で出席し、全員が関わることができます。	職員全員が真剣に取り組んでいることが伺える。全員が情報共有できるようになることが大切である。 努力し、良い結果が得られなかったケースの場合、必ず次の手を打つようにすることが重要である。 地域や町内会に関連する問題点は遠慮なく相談してください。民生委員さんにももっと声をかけるようにします。 個人情報の取り扱い、プライバシー、成年後見人制度については事業所内で勉強会を開催し知識を高めるのも良いのではないか。	運営推進会議時に全職員が出席するだけでなく、発言できる機会を設け、関わっていけるようにします。 改善計画に対して職員全員が取り組めているか、振り返りながら進めています。 勉強会にて学ぶ機会を設け、スキルアップに努めて行きます。
B. 事業所のしつらえ・環境	今後も環境整備を行い、清潔が保たれるようにします。 地域の方に来ていただけるような行事を企画・ご案内し、お越しいただける機会をつくっていきます。	清潔が保たれるよう掃除・環境整備を行いました。 夏祭りを開催し、地域の方にもお越し頂くことができました。	高齢者施設なので臭いなど気になるかと思ったが、全く感じません。清潔にしているとおもいます。 利用者さんがとても楽しく過ごされているとおもいます。 地域交流スペースを今後町内会においても利用させていただきたいとおもいます。	夏祭り以外の行事等計画し、地域の方に来ていただける機会をつくっていきます。
C. 事業所と地域のかかわり	運営推進会議や勉強会等で小規模多機能ホームの事業内容・役割・どのような取り組みを行っているのかご説明していきます。 地域行事への積極的参加、職員からの挨拶を心掛け、顔見知りの関係になれるよう努めています。	運営推進会議等で事業所の運営状況や活動状況をご報告しています。小規模多機能の特性について細やかなご説明ができておりません。 地域行事への参加の際や送迎時、散歩の際に職員から積極的に挨拶を行いました。顔なじみの方も出来、お声をかけてくださります。	どの職員さんも明るく挨拶してくれます。挨拶するのを楽しみにしています。 実際に相談しやすい場所になっているかは分かりかねますが、相談しやすい雰囲気があるとおもいます。 事業所で相談会などの集まりを開催してはどうか。	地域行事等には引き続き参加させていただき、地域の方と交流を図っていくと共に事業所を知っていただけるよう努めています。 町内で開催されている体操に参加させていただき、交流を図っていきます。 介護相談の開催、事業所の特性を説明できる機会を設けます。

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	施設がある地域以外の行事には参加できていないため、利用者様がお住いの地区的行事にも参加できるようにしていきます。	施設がある地域以外の行事へ参加出来ましたが、多くはありませんでした。利用者様がお住いの地域に出向いて本人様の暮らしのご様子を知る機会をあまり設けませんでした。	利用者さんには運営推進会議や町内行事にてお会いし知っています。行事への参加は非常に良いことだと思います。地域行事に参加している姿を見ると場が和みとても良いとおもいます、どんどん来てください。地域の防災訓練に関する行事へ参加いただけよう考えたいと思います。その際は充分な事前打ち合わせが必要とおもいます。運営推進会議に参加されている利用者様に、自分の住んでいる地域についてやご近所さんについて話していただく時間を作つてはどうか。	ご利用者様のお暮らしの地域へ出向き、暮らしの様子や地域との関りを把握できるようにしていきます。運営推進会議など、ご利用者様から色々お話をいただける時間を設けていきたいとおもいます。
E. 運営推進会議を活かした取組み	地域の高齢者の方の把握ができておりません。民生委員の方々と協力し、情報共有・支援に繋げていきたいと思います。	地域の高齢者の方の把握が十分にはできておりません。民生委員の方の集まりに参加する機会はありました。地区の民生委員の方との情報交換ができませんでした。	運営推進会議にて大きな問題点の提起もあまりしていないとおもいますが、今後はもっと活かしていくかなければならないとおもいます。運営推進会議を熱心に開催していく感心していました。民生委員の方にも積極的に参加していただけるよう声掛けしていきます。	地域行事に参加させていただいた際は、事業所側から民生委員の方や地域の方へお声かけさせていただき、交流を図ると共に協働で行える支援に繋げていきたい。
F. 事業所の防災・災害対策	地域の防災訓練にも参加させていただき、協力体制を図っていきたい。また、施設の防災訓練日時を事前にお知らせさせていただき、参加へのお声掛けをしていきたと思います。また実施状況については運営推進会議にてご報告していきます。	地域で行われる防災訓練への参加ができておりません。事業所での防災訓練日時を運営推進会議の際にお声掛けさせていただきました。合同での実施は日時等調整が難しく行えませんでした。訓練の報告は運営推進会議にてさせていただきました。	防災計画、防災訓練についてわからない点があるため、地域の方も参加している運営推進会議中に防災訓練を行うなど、理解してもらいやすい機会を設けてはどうか。町内会の防災計画に合わせて、事業所の防災計画も推進して行かなければならないとおもう。町内の防災訓練予定が決まり次第、具体的内容等お知らせして、少しでも参加いただければと考えています。	事業所で行う防災訓練の日時は事前に参加のお声掛けをさせていただきたいとおもいます。実施状況については運営推進会議にて詳しく報告していきます。町内の防災訓練にも参加させていただき、事業所としてどんな役割を担えるのか町内の方々と考えていきたいとおもいます。